

## 目標達成計画

作成日: 平成31年 4月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	毎日利用者個人に記録は記載しているが、同様の内容や記載量が少ないことが多い。	利用者が施設で充実した生活が送れるよう、些細なことでも記録に残していく。	どんな些細なことでも日時・場所・内容を明確に記載する。気付いたことは都度メモし、後に記録出来る様にする。	12ヶ月
2	20	家族・知人の面会や墓参り・自宅や自宅近くの畑を見に行ったり等、馴染みの関係が途切れないうちにしているが、過去を振り返ったりはしていない。	利用者それぞれの人生・過去を振り返り話を聞くことで、色々なことを思い出し張り合いのある生活を送って頂く。	グループで回想法を行う。職員が主となり声を掛け様々な話を引き出し過去を思い出す。また他利用者の話を聞くことも出来る。そうすることで利用者個々が自信を取り戻したり・精神的な落ち着きも期待出来る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。